

会社紹介資料

SpiderPlus & Co.



SpiderPlus & Co. を知ろう



Mission statement

“働く”に もっと「楽しい」を創造する。

お客様の課題を解決していく喜びや楽しさを通じて
仕事にもっと夢中になれる世の中をつくり続けます。

私たちは、“働く”を心底楽しいと思えることが
最も生産性を向上させると信じています。

「楽しい」を創造していくことが、
私たちのミッションです。

社名	スパイダープラス株式会社
設立	平成12年(2000年)2月
創業	平成9年(1997年)9月
代表	伊藤 謙自
事業内容	建設DXサービス「SPIDERPLUS」の開発・販売
証券コード	4192
認定・許可等	ISO/IEC 27001 登録番号 IA150138
住所	本社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー 27F/28F 拠点 札幌 / 仙台 / 名古屋 / 大阪 / 福岡 / ベトナム(ハノイ)
URL	https://spiderplus.co.jp https://spider-plus.com
グループ会社	SpiderPlus Vietnam Co., Ltd.

はさみとパン切り包丁と少しの工具、多少の経験があれば自分でも社長になれると、僕は保温断熱工事の会社を起業しました。
それから数年が経ち、世の中がITバブル、情報革命と騒ぎ出したころ、自分の仕事に対して様々な違和感を感じるようになります。
山のように積まれた図面。散乱する色えんぴつ。積算するたびに大きくなるペンだこ。
確認忘れで何度も現場を往復する日々…

**世の中は物凄いスピードでデジタル社会に変貌する中、
なぜ建設業界はこんなにも情報革命が遅れているのか。
「誰も作らないのなら自分が作ればいい。変えればいい。」
この気づきが、現在の SpiderPlus & Co.の始まりです。**

今はもうデスクが図面で山積みになることも、色えんぴつが散乱することもなくなりました。
そしてこれから先に待っている自分たちが作り出す、新しい「何か」が楽しみでなりません。
常に革新を求めて。



代表取締役 伊藤 謙自



“働く”にもっと
「楽しい」を創造する。

“働く”にもっと「楽しい」を創造する。

お客様の課題を解決していく喜びや楽しさを通じて仕事にもっと夢中になれる世の中をつくり続けます。

私たちは、働くを心底楽しいと思えることが最も生産性を向上させると信じています。

「楽しい」を創造していくことが、私たちの壮大なるミッションです。



& Co.

私たちが大切にしてきたアイデンティティ

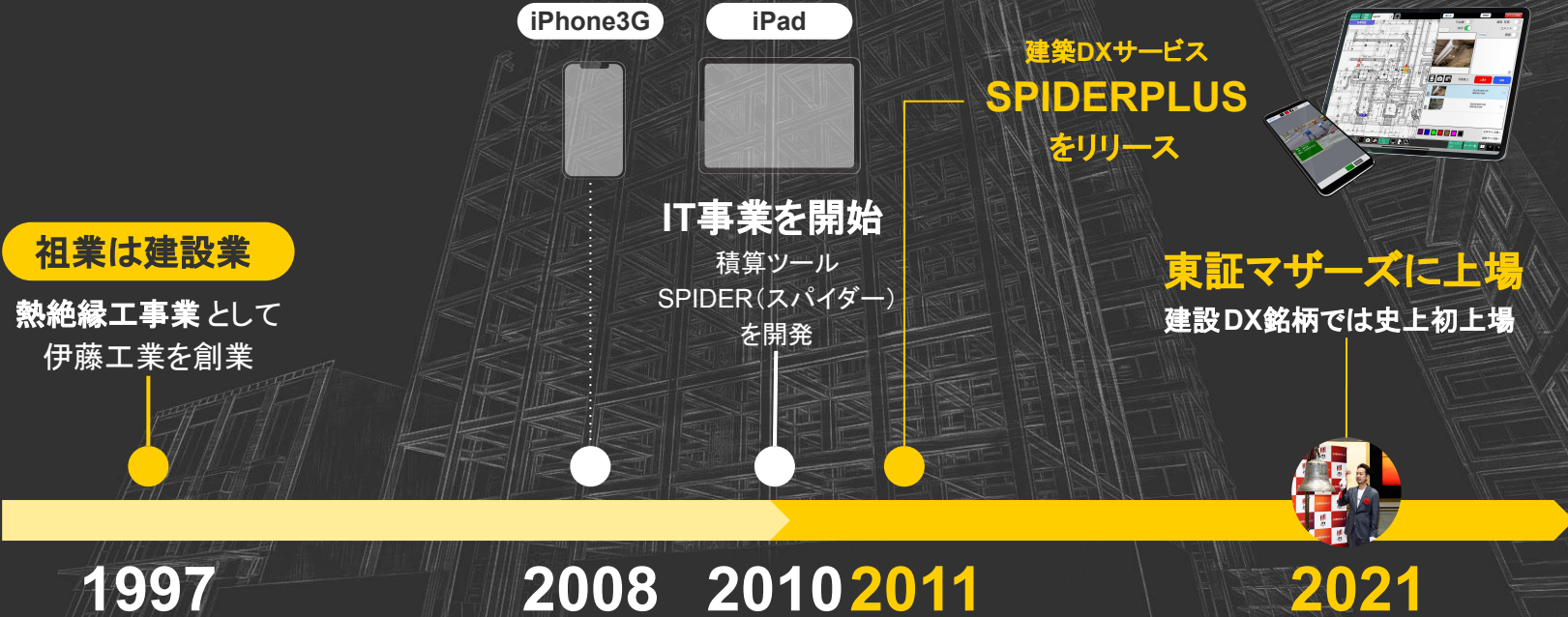
& Co. = 共に

私たちは、お客様と同じ視点に立ち、寄り添い、志を尊重し、お互いの意見を混ぜ合わせたプロダクトを通じて、一体となり、仲間となり、テクノロジーで業界を変えていきます。

& Co. = 共に

「共に～する」という意味の英語として、Companyという表現方法が使われることがあります。数多くの有名企業でも使われている & Company や & Co. には、会社という意味の Companyではなく、仲間・連れ・一団・一隊などの意味があり、「～とその仲間たち」という意味になります。さらに、「仲間」という言葉には、ある物事を一緒になってする者という意味があります。まさに業界の新しいカタチをパートナーと一緒に共創していく SpiderPlus & Co.の姿勢そのものといえます。

業界の歴史を知るリアルテックカンパニー 建設DX 唯一無二の SaaS企業





代表取締役社長 兼 CEO

伊藤 謙自 | Kenji Ito

建設資材商社営業、熱絶縁工事の施工管理を経て、1997年に創業。
建設業界に身を置く中で建設業の課題を自ら体感し、クラウドやタブレットの普及において、DX推進による業務効率化によって解決できると考え、2010年にSPIDERPLUSの事業を開始。



取締役執行役員
コーポレートデザイン室長

鈴木 雅人 | Masato Suzuki

空間デザイナーとして、店舗やオフィスなどのデザイン設計からWebやグラフィックなど広範囲のクリエイティブ領域を経験。2010年のSPIDERPLUS事業開始の際に参画、事業の成長にあわせて様々な領域を担当。事業全体に加え、採用、コーポレートブランディング、デザイン、広報を統括。



取締役執行役員 CFO
経営管理グループ長

藤原 悠 | Yutaka Fujiwara

Deloitte等でFinancial Advisorとして活躍後、スタートアップでの新規事業開発を経て2021年よりスパイダープラスに参画。2022年より取締役執行役員 CFOに就任し、経営管理部門を統括。



取締役執行役員 CTO

藤田 智之 | Tomoyuki Fujita

日本アイ・ビー・エムにて、大規模システム開発におけるプロジェクト・マネジメント業務に従事。その後、スタートアップ企業数社にて、プロダクト開発責任者を歴任し、2021年にスパイダープラスに参画。2023年に取締役執行役員 CTOに就任し、プロダクトの企画・立案、および各開発プロジェクトを統括。



執行役員
ビジネスグループ 副グループ長

川合 弘毅 | Hiroki Kawai

EYにて監査業務に従事した後、地方ゼネコンに入社し、経営に参画。バックオフィスの統括や不動産事業や建設SaaS事業など統括。その他、数社の上場企業などの社外役員も務める。2018年よりスパイダープラスに参画。HR部門の責任者として、採用から教育、組織開発を担当した後、セールス、商品開発を統括。



執行役員 Tech Lead
プロダクトグループ 開発一部部長

増田 寛雄 | Hiro Masuda

Slerにて様々な開発案件に従事。SPIDERPLUSの前身となる Spiderを開発後、事業化にあたりスパイダープラスに参画。プロダクトグループの複数部門を管掌。



執行役員
HR責任者

石井 功一 | Koichi Ishii

広告業界、通信業界にてシステム責任者などを経験。大手 SlerのMgrを経て2020年にスパイダープラスに参画。VPoEとしてプロダクト組織の拡大やマネジメントラインの強化など、強いプロダクトを生む組織づくり担当した後。2023年よりHR責任者として、組織開発／採用を統括。



執行役員
ビジネスグループ長

佐藤 誠治 | Seiji Sato

リクルートにて広告営業を経験後アマゾンジャパンに入社、書籍事業本部の統括部長として営業戦略の立案、中期マージン改善計画策定、実行に携わる。その後ベンチャー企業の COOを経て2023年スパイダープラスに参画、ビジネスグループ長としてセールス本部を統括。



執行役員
法務責任者 兼 海外事業グループ長

高橋 俊輔 | Shunsuke Takaheshi

東京大学法学部卒業、同法科大学院修了、ミシガン大学元客員研究員。検察官として東京地方検察庁等にて財政経済事件等の捜査公判担当。退官後、長島・大野・常松法律事務所にて国内外の企業間紛争・取引案件等を手掛け、2022年スパイダープラスに参画し法務及び海外事業部門を管掌。弁護士。



執行役員知財責任者

谷口 将仁 | Masahito Taniguchi

上場企業からスタートアップまで、複数社の CIPO(最高知財戦略責任者)を歴任。経産省から知財功労賞の受賞、内閣府から知財経営の成功企業として事例化。株式会社 MyCIPO を設立し、国内唯一のレンタル CIPO®事業を展開。2022年よりスパイダープラスに参画。知財戦略を統括。

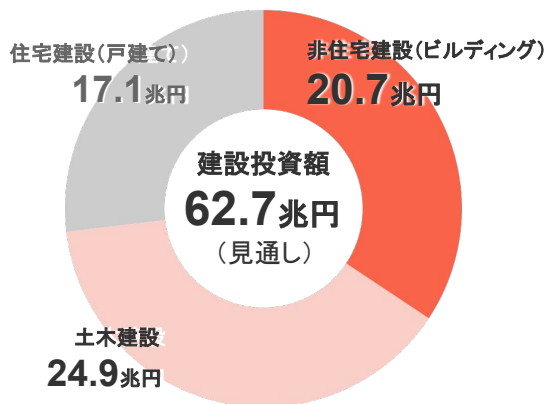
建設業界を知ろう



都市部の再開発や老朽インフラの修繕需要等により、 建設市場は長期的な拡大が見込まれる

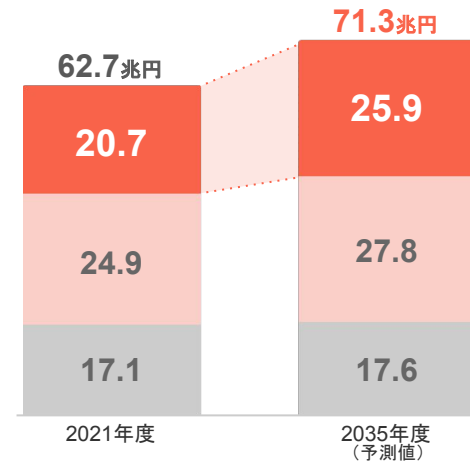
市場規模とその構成 *1

- :現在の建設業界におけるターゲット市場
- :将来的なターゲット市場



長期的な建設投資額の見通し *2

- :非住宅建設(ビルディング)
 - :土木領域
 - :住宅建設(戸建て)
- 単位:兆円

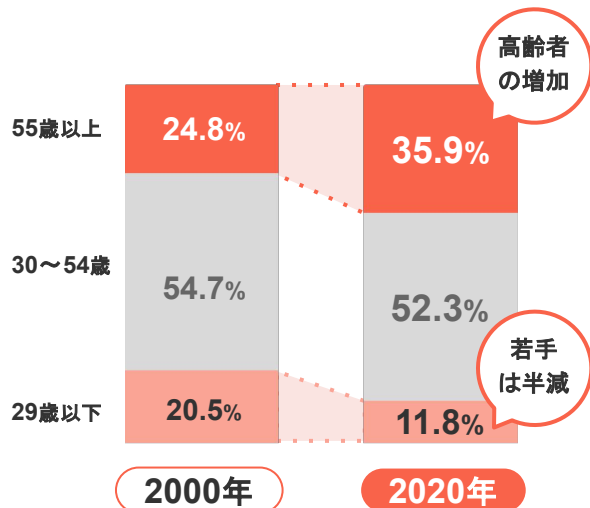


*1:(一財)建設経済研究所「建設投資の中長期予測(2035年度までの見通し) 2021年3月26日発表」及び、国土交通省「令和3年度(2021年度)建設投資見通し」より弊社作成。

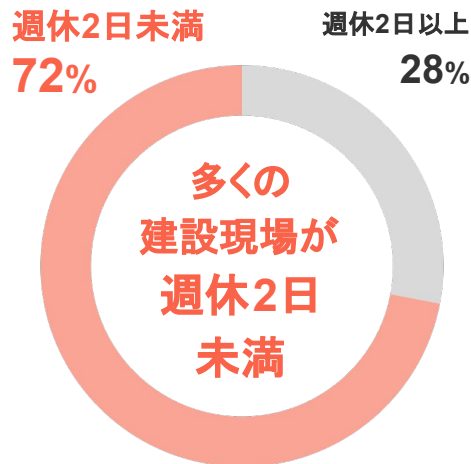
*2:2035年度の見通しは、(一財)建設経済研究所による新型コロナウイルスから早期に経済回復した場合の試算値により弊社作成。

「仕事は好きだけど、働き続けられない。」という社会課題がますます鮮明に
持続可能な働き方と、飛躍的な生産性向上が求められる建設現場

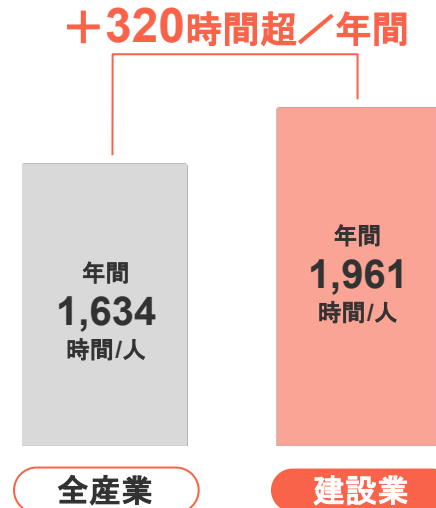
進む高齢化と減少する若年層 *1



少ない休日 *2



長時間労働の常態化 *3



*1:総務省「労働力調査」より弊社作成。

*2:(一社)日本建設業連合会「週休二日実現行動計画2021年度通期 フォローアップ報告書」より抜粋。

*3:厚生労働省「毎月勤労統計調査」における2022年各月の結果を基に弊社集計。

SERVICEを知ろう



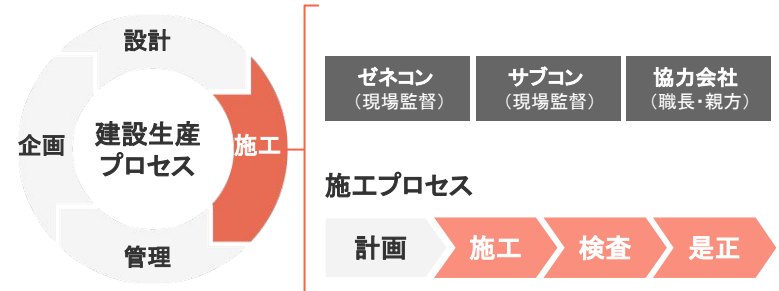
現場の業務効率化を実現する 建設DXサービス「SPIDERPLUS」



大規模建設現場向け施工管理 SaaS

建設現場にサブスクリプションでサービスを提供

ビル・マンション・商業施設 etc.



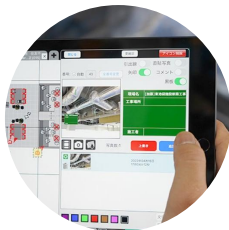
施工管理業務を一元化できる実用性の高い豊富な機能群

基本機能

図面管理



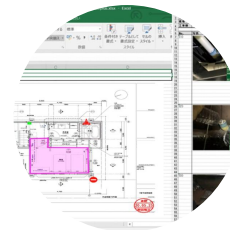
写真管理 / 電子黒板



資料閲覧



帳票作成



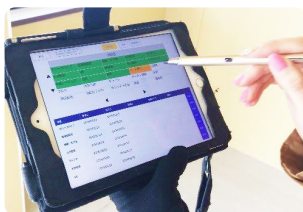
オプション機能

S+BIM

BIMビューア / 情報共有



業種別 プラン



建築工事向け

杭施工記録 / 配筋検査 / 仕上
検査 / 進捗管理 / 指摘管理



電気設備工事向け

幹線・負荷設備試 / コンセント試
験 / 電力量計確認 / 照度測定
/ 進捗管理 / 指摘管理



空調衛生設備工事向け

風量測定 / 圧力計連携 / 温湿
度計連携 / 騒音計連携 / 配管
勾配測定 / 進捗管理 / 指摘管

現場監督の施工管理業務をタブレットに集約

アナログツールをデジタルに

紙図面・デジタルカメラ・黒板など、
大量の携行物をタブレットに集約。

施工検査を高品質に

高所・閉所・暗所での検査を効率化、
目視・手入力による記録ミスも撲滅。

事務所作業を現場で完結

事務所に戻らず現場で作業。
何往復もしていた移動時間を削減。



業務プロセスをデジタル化

施工・検査・是正など、一連の施工プロセスを
SPIDERPLUSで一元化。

情報共有をリアルタイムに

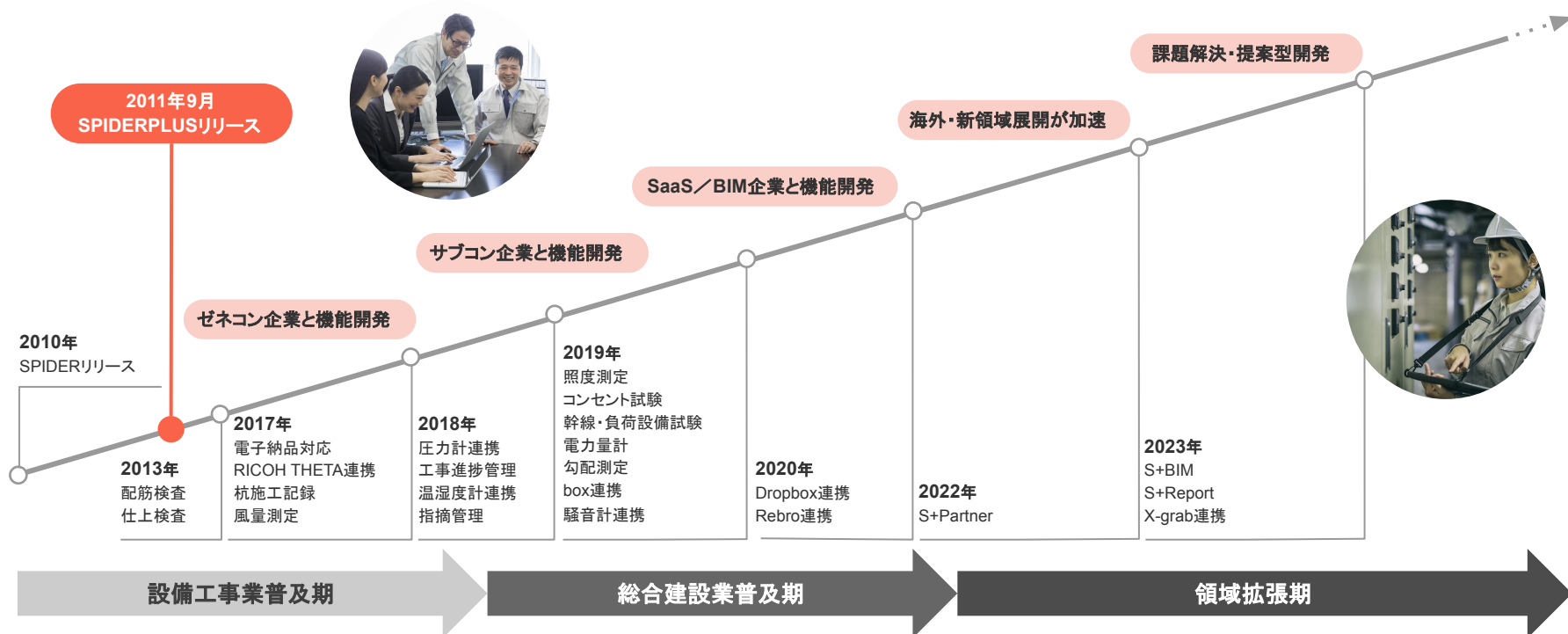
設計図の変更や検査指示出しなど、
報・連・相のリードタイムを短縮。

事業者間連携をスムーズに

元請け会社・協力会社との連携も
SPIDERPLUS上で完結。

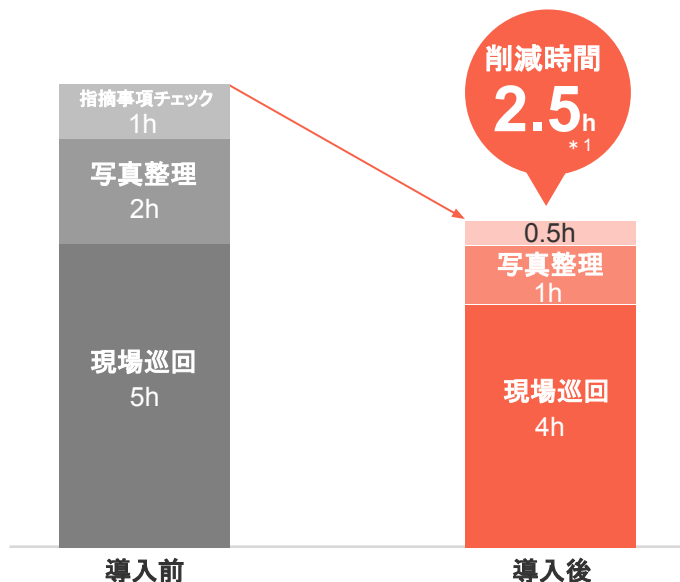


10年超かけて顧客と共に開発・改良してきた「SPIDERPLUS」



SPIDERPLUS導入後、平均2.5時間／日の業務改善を実現した例

改善例(1日)*1



月間の削減時間・コスト

月間のランニングコスト

一人あたりの
月間導入効果例 *2
約 **150,000**円

月間の削減時間・コスト

156,250円/月

1日の削減時間: 2.5時間 × 月の稼働: 20日 × (日給25,000円 ÷ 8時間勤務) = 156,250円

*1: 削減できる作業時間はタブレットにSPIDERPLUS導入企業の社内調査資料に基づくもの。

*2: 労務費は25,000円/日、1日の労働時間: 480分/日、1ヶ月の稼働日数20日にて試算。SPIDERPLUS初期費用、サーバー費用、タブレット端末の利用料、通信費や教育コスト、消費税などは含まない。



建築延床面積10,000㎡あたり

のべ約4万人*1でマンションを建設

完成までに必要な技能工のべ人数は建築延床面積㎡あたり4~5人と言われており、建築延床面積10,000㎡のマンションの場合、のべ約万人の技能工が携わることになります。

「現場監督業務」は、各技能工への指示出しや様々な検査が必要になり非常に業務負荷が高くなっています。

建築延床面積 10,000㎡のマンション例

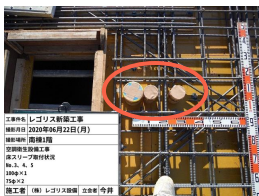


構造/階数	RC造 地上13階建て
間取り	2LDK~3LDK
専有面積	64.71㎡~125.94㎡
総戸数	80戸
建築延床面積	9,908.63㎡

特に現場監督による様々な検査業務が多く発生



*1:一般社団法人東京建設業協会 2013年9月19日発行 「みんなの建設業Q&A50」より



スリーブ写真

躯体工事の設備・電気会社の主な工事はスリーブ取付。壁や床を配管が貫通する部分にあらかじめ筒状のスリーブを取り付け、コンクリートを流しても穴が開くようにします。スリーブはコンクリ打設で埋まってしまうので、規定の証明として **全数撮影が基本** となります。



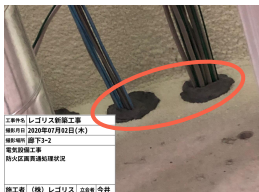
インサート写真

躯体工事の際スリーブ工と共にインサートを取付けます。内装工事の際にボルトで天井に空調機や配管を吊りますが、そのボルトを差し込むナット部分がインサートです。インサートは建築、設備、電気すべての施工で必要になるので **かなり** の数が取り付けられます。



配管勾配写真

基本的に配管は逆流を防ぐために一定の勾配をつける必要があります。配管の管種やサイズ、用途によって必要な勾配の規定があり、その基準をクリアした証拠として **写真が必要** になります。



防火区画貫通処理写真

火災が起きた際、少しでも火の回りを遅らせ全焼を防ぐための防火区画。この区画を越えて壁を貫通する配管は区画処理という特別な施工を行わないといけません。天井内に隠れてしまう＆1か所でも施工漏れがあると区画の意味がなくなってしまうので、区画処理の写真は **全数撮影が原則** です。

現場監督の業務内容

SPIDERPLUSを使用するのは基本的に「現場監督」。建築、設備、電気各会社に現場監督がいて、**各工程毎に膨大な写真や検査データの記録**を行います。

施工管理者(現場監督)のスケジュール例

時刻	作業内容
7:30	現場到着
8:00	朝礼 (当日の搬入・工事内容の確認)
8:30	朝のタスク消化(宿題・新規入場教育など) 現場巡回 (建築の進捗確認)
10:00	休憩(できれば)
10:30	現場巡回 ・搬入対応など
12:00	昼休憩
13:00	昼礼 (翌日の搬入・工事内容の確認)
13:30	現場巡回 ・材料検品など
15:00	休憩(できれば)
15:30	現場巡回 (空いた時間で図面作成・書類作成)
17:00	定時 作業終了の確認 現場での残業務・事務作業
19:00	打ち合わせ (主に工程確認、昼礼では翌日のみだがもう少し長期的な工程について)
20:00	事務作業
21:00	終業

SPIDERPLUS
が活躍

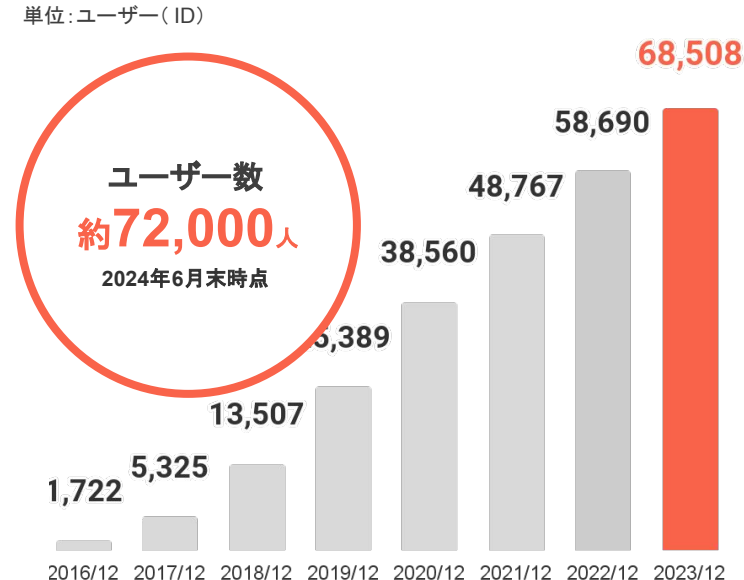
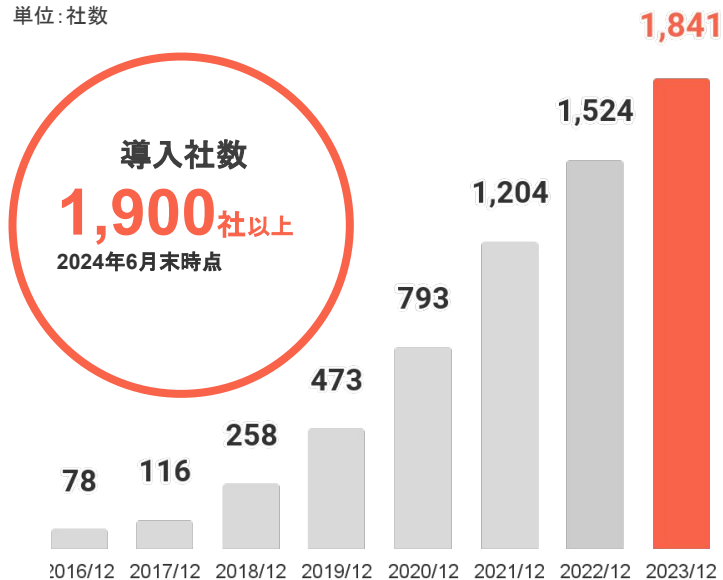
全国の建設現場でDXを推進

導入企業数の推移 *1

利用ユーザー数の推移 *1

単位:社数

単位:ユーザー(ID)



*1: 導入企業数、利用ユーザー数は各年2月末時点のSPIDERPLUS導入、利用実績。

SpiderPlus & Co. の未来を知ろう



中期成長戦略 *1

社会課題を確実に捉え、未来の建設現場を顧客と共に創る



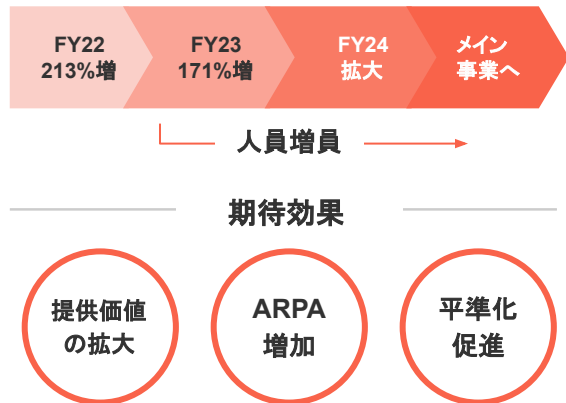
*1: ARR50億円及びARR100億円については中長期の見通しであり、将来の結果や業績を保証するものではありません。この将来予想に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

効率性の高い営業戦略を展開し、急拡大するDXニーズを確実に捉える

BPaaS-新規事業の強化

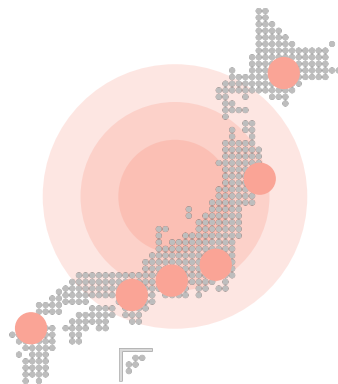
アウトソーシングにより、建設業界で働く人々がずっと働き続けたいと思える世界の提供

オプションサービスからメイン事業へ



販売ネットワークの拡大

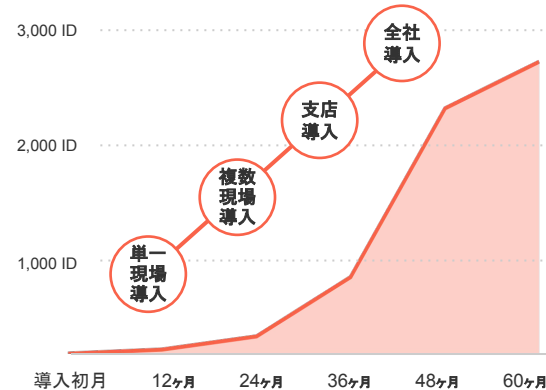
取次店及び代理店ネットワークを拡大
営業拠点も新設



重点顧客の開拓と浸透

オプション機能を組み合わせた価値提案で
早期の一括導入等の大型商談を生み出す

設備工事大手企業の導入事例



建設業界の施工管理に関するノウハウをプロダクトに取り込み 我々にしかできないプロダクト価値を構築する

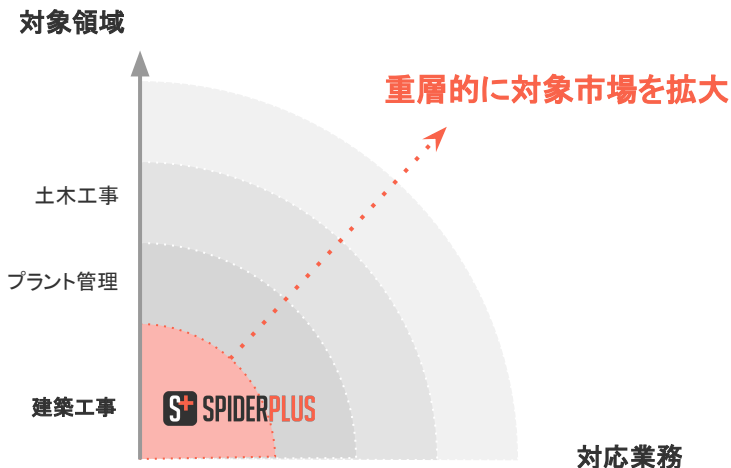
顧客のDXフェーズに合った機能を開発

アナログツールの置き換えに留まらず、
業務プロセスや現場運用を効率化する機能を開発



DX領域を広げる

SPIDERPLUSのリニューアル等、
DX領域を広げるプロダクトの開発にも注力



培った知見と技術に知的財産権を掛け合わせ、顧客バリューを独占する特許ポートフォリオを構築

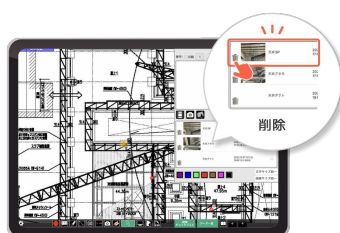
特許

写真枚数表示



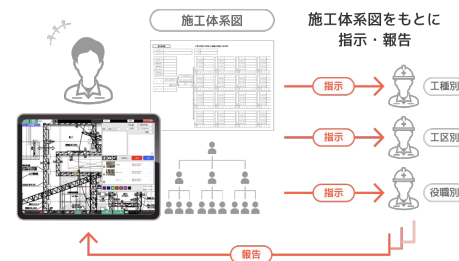
特許

指摘指示削除



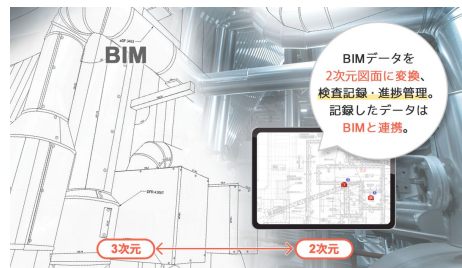
特許

施工体系作業指示



特許

BIM・建築図面連携



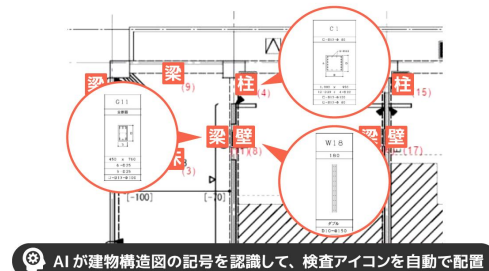
特許

チェックリスト指摘管理連携



特許

建物図面アイコン配置 AI



海外拠点設立を見据え、注力国に対し優先的に経営資源を集中

海外展開方針

日系建設会社が進出する東南アジアを中心に10カ国に展開
各国の市場規模や商慣習などを投資基準に展開国を選定



展開中地域	
ベトナム	台湾
タイ	中国
インドネシア	フィリピン
カンボジア	マレーシア
シンガポール	ミャンマー
インド	UAE

中期重点施策

注力国においては日系建設会社のみならず
地場建設業への展開も進め早期のシェア10%獲得を目指す

最注力国の市場規模例

*1

SAM
230億円

日系企業、地場企業も含めて
獲得を狙う市場シェア

目標シェア
10%

ベトナムに子会社設立 (2024年4月)

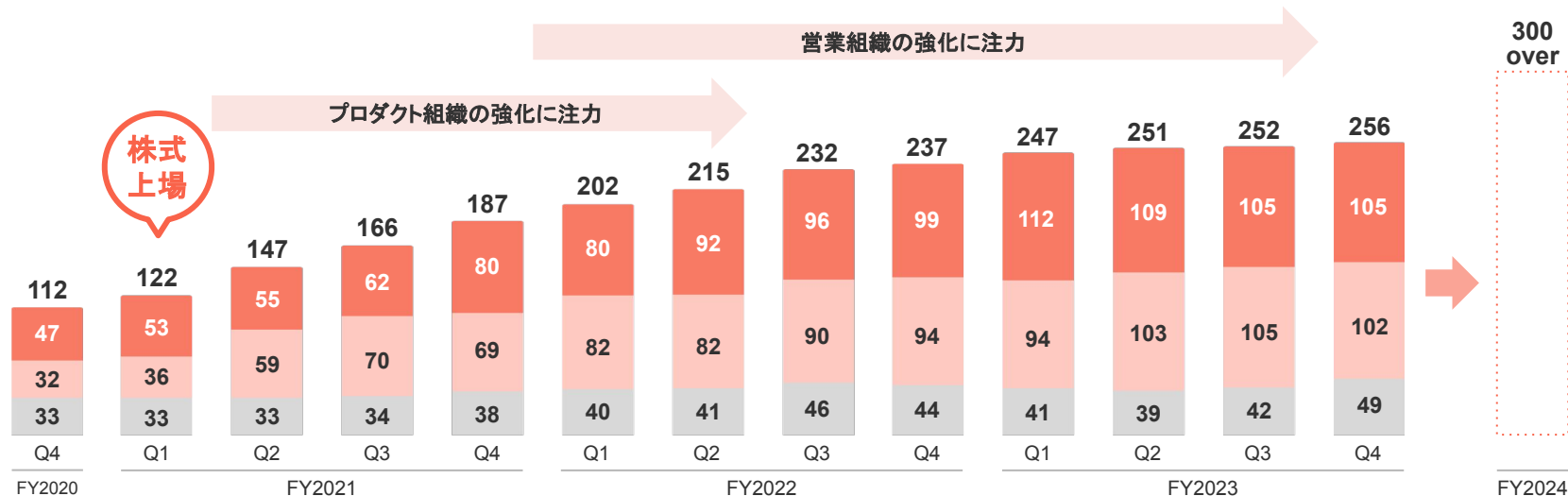
ベトナムに進出する日系建設会社と現地建設会社への導入を加速し、日本のみならずベトナムにおいても建設DXのリーディング・カンパニーとなることを目指す。

*1:最注力国の市場規模及び目標シェアは、当該注力国における当社が対象とする建設事業者の従業員数の推計値に想定PEUを乗じて算出。

スケーラビリティのある組織を構築するため、人材育成をさらに強化
従業員数とともに、マネジメントポストも増加

従業員数推移 *1

■: S&M ■: Product(プロダクト開発及びR&D) ■: G&A(単位: 人)



*1: 臨時雇用者、常駐で稼働している業務委託を含む(社外役員等除く)。

SpiderPlus & Co. での働き方を知ろう



「事業ミッション達成」「社員の成長」「文化醸成」に向けて、
個人個人に向き合った、公平感のある評価制度を策定しています

キャリアについて

マネジメントキャリア

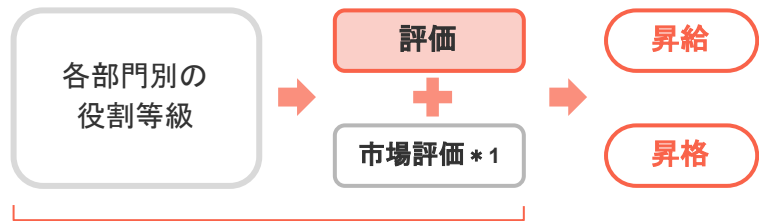
会社単位・所属組織の戦略を理解し、メンバー育成を含めたマネジメント職に任命された方は、グレードに紐づく給与とは別に役職手当が支給されます。

エキスパートキャリア

エキスパートとして専門性を高めることも可能です。
皆様の深い専門知識やスキル、これまでの経験を活かして、さらに自身の担当分野に精通するために知識や技術の向上を目指していただけます。



人事評価制度について



社員個人のキャリアアップ、スキルアップを支援

各部門で評価や報酬決定の裁量を大きく委ねております。
評価者・役員は社員個人のキャリアアップ、スキルアップも考慮する姿勢で評価に臨みます。

*1: エンジニア職のみ実施

雇用形態	正社員、一般労働契約
勤務時間	所定時間:9時～18時 7:30～10:00の間で時差出勤可能 育児理由の時短勤務可能
勤務地	東京(虎ノ門)、札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡 業務上問題がない範囲でのリモートワークも可能
各種休暇	入社時特別休暇、年次有給休暇(全休・半休・時間休)、 生理休暇、結婚休暇、出産休暇、弔事関連休暇、看護休 暇、介護休暇 育児休業*1



みんなの産休・育休ガイドブック+

スパイダープラスでは従業員一人ひとりが働きやすい環境を目指し、妊娠・出産・育児に関する情報を網羅したガイドブックを作成しています。

[ガイドブックを見る](#)



*1:2022年実績として、女性の育児休業復帰率は00%。

健康関連	社会保険完備(関東ITソフトウェア健康保険組合) 定期健康診断 インフルエンザ予防接種 ストレスチェック、産業医相談窓口 マスク、鎮痛剤等の市販薬、体温計等常備
資産運用	従業員持株会制度(奨励金は拠出額の5%) 確定拠出年金
手当	宿泊出張手当 結婚祝金 出産育児一時金(関東ITS健保給付金) 弔慰金
貸与品*1	PC、iPhone、iPad、モニター、マウス、キーボード等
その他	フクリー



*1:紛失・破損等は個人賠償有。いずれも業務上必要がある場合に貸与します。部門によって貸与備品は異なります。



仕事の合間に束の間のコーヒーブレイクはいかがですか？ 様々なサービスをご用意しております

東京本社

コーヒーマシン／ウォーターサーバー(無料)

社内のコーヒー好きなスタッフ選定！1杯ずつ挽きたてを楽しんでいただけます。キンキンの冷たい飲み物が飲みたい時は製氷機マシンもぜひご利用くださいね。

オフィスコンビニ

空腹は思考の敵。お菓子類、アイスクリーム、カップヌードル、おむすび、サラダチキン、カロリーメイト等を置いています。リクエストも受付中！

虎ノ門オフィス仕出弁当

朝頼んで昼に届く、宅配弁当です。お手頃価格で栄養たっぷりのお弁当が食べられます。

地方拠点

札幌営業所

コーヒーサーバー(無料)ではエスプレッソも飲めます。

名古屋営業所

毎日のスナックタイムにはクッキー、チョコレート等をつまめます。

関西支社(大阪)

フレーバーコーヒー(無料)の種類が沢山あります。「LAVAZZA PREMIUM COFFEE」

福岡営業所

終業時間以降に飲めるビールサーバーがあります。(プレモルとヒューガルデンホワイト！)



商店建築2023年5月号
にて紹介されました